

2017～2019年度科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金 基盤研究（C））による研究

主催：学習院大学文学部哲学科 共催：学習院大学文学会

「ヘレニズム・ローマ期の地理的辺境における プラトン主義宇宙論の受容と再生産」

（研究代表者：金澤 修 研究分担者：小島 和男・宮崎文典）

講演及び研究会

日時：2020年2月29日（土）13:30～17:45

場所：学習院大学 西1号館 101教室

ご挨拶、研究の説明、成果報告

13:30～14:30 金澤 修（東京学芸大学）

最果てのヘレネス

—アショーカ王碑文におけるギリシアとアラム—

ご講演

14:30～15:15 加藤 隆宏（東京大学）

インドの一元論と多元論

—インドとギリシャの思想交流を再検討する—

15:30～16:15 佐藤 育子（日本女子大学）

ギリシア語・ラテン語文献史料にみられるフェニキア人像

16:15～17:00 本間 俊行（北海道大学）

オスティアの「アプレイウスの家」をめぐる諸問題

17:00～17:45 相互討議および終わりのご挨拶

* 18:00より懇親会を予定しております。

* 講演及び研究発表の題目は変更する可能性があります。ご了承下さい。

* お問い合わせは kazuonos@iris.dti.ne.jp（小島）までお願い致します。